

波郷記念館だより

第二十八号

発行日
平成 27 年 6 月 20 日
発行元
江東区砂町文化センター
〒136-0073
東京都江東区北砂 5-1-7
電話：03(3640)1751

こども江東歳時記二〇一五・夏 募集要項

砂町文化センター 石田波郷記念館

こども江東歳時記

二〇一五・夏

作品募集中

石田波郷記念館では、次世代育成事業としてこどもたちを対象とした俳句事業に積極的に取り組んでいます。



改修工事が始まる平成二十五年までは「ジュニア俳句大会」を毎年開催し、区内・区外を問わず、約七千句もの投句をいただきました。

そして今年度は、新たなこども向け俳句事業として、俳句と写真で綴る「こども江東歳時記 二〇一五・夏」を開催します。「江東区」の写真や絵（人もの、植物、動物、風景など、制限は設けません）と、その作品に関連する夏の俳句を募集しています。地域を愛する心と、俳句文化の次世代継承を願った事業です。

「江東歳時記」

「こども江東歳時記」のタイトルはもちろん、石田波郷の『江東歳時記』から来ています。

波郷による写真・俳句・随筆で綴った江東の風物詩は、昭和の江東区がどのような街であったかなどもよく分かるため、資料としても大変貴重です。

既に失われた景色がほとんどではありませんが、反対に、今でも当時の面影を残している場所もあります。『江東歳時記』を片手に地域を再発見する…ガイドブックとしても、読んで楽しい一冊です。

砂町文化センター・石田波郷記念館では、「江東歳時記」

をテーマにした街歩き講座や展示を行い、好評を博しています。



石田波郷

●●選者紹介●●

高田正子

俳句結社「藍生」会員。俳人協会幹事。季語と歳時記の会理事。句集に『玩具』（平成六年）、『花実』（平成 17 年、第 29 回俳人協会新人賞）、『青麗』（平成 26 年、第 3 回星野立子賞）著書に『子ども的一句』（平成 22 年）。

大谷弘至

俳句結社「古志」主宰。1993 年に長谷川権を中心として発足した「古志」を引き継ぎ、現・主宰となる。小林一茶および幕末・明治の俳諧を研究。句集に『大旦』（角川学芸出版）。

大西みつぐ

写真家。深川生まれ。大阪芸術大学客員教授。1985 年荒川河口を舞台にした「河口の町」で第 22 回平凡社太陽賞受賞、1993 年「遠い夏」ほかにより第 18 回木村伊兵衛写真賞。写真集・著書に「wonderland」ほか。個展企画展多数。

応募資格	小学生・中学生(幼稚園児・保育園児応募可)
投句規定	<ul style="list-style-type: none"> 「江東区」の写真や絵(必ず本人が撮影・制作)と、その作品に関する俳句(夏の俳句)を、各文化センターにて配布している規定用紙、または原稿用紙(縦書き)に記入をして砂町文化センター提出してください。 写真は写真用紙に印刷(A4以内)、絵の場合はスケッチブックF4サイズ以内(折曲厳禁)。「江東区」であれば、人、もの、風景、建物、植物など制限は設けません。 楷書で、作品・氏名(フリガナ)・性別・郵便番号・住所・電話番号・学校名・学年(幼児は年齢)を明記してください。
投句料	無料
賞	<ul style="list-style-type: none"> 石田波郷記念館「江東歳時記」賞1名 読売新聞社(後援)賞1名 風景賞(写真・絵)1名 各選者による特選3句
発表・授賞式・展示	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年8月初旬に入賞者へ直接通知します。 授賞式は8月30日(日)2時～。 作品展示は8月下旬頃～を予定(作品数が多い場合は、期間を分けて展示を行います)。
応募方法	楷書で、作品・氏名(フリガナ)・性別・郵便番号・住所・電話番号・学校名・学年(幼児は年齢および保護者氏名)を明記してください。
投句先	<ul style="list-style-type: none"> ①〒136-0073北砂5-1-7砂町文化センター「こども江東歳時記」係まで、窓口で直接、または郵送でお送りください。 ②メールでも投句いただけます。 ※メールでの投句は事前にご連絡ください。
締切	7月10日(金)必着

★皆様からのご応募
お待ちしております！

※「江東区」の写真・絵であれば、区外の方のご応募も受付いたします。

展示目録

書籍 『江東歳時記』
『江東歳時記』 ポスター
『江東歳時記』 波郷直筆原稿 (マネキン)
『江東歳時記』 波郷直筆原稿 (精工舎)
『江東歳時記』 取材資料 (精工舎パンフレット、直筆メモ)
村上麓人画 『江東歳時記』 未使用スケッチ 2点
波郷愛用カメラ類
書籍 『石田波郷句集』
書籍 『鶴の眼』
短冊 「吹きおこる秋風鶴を歩ましむ」
書籍 『風切』
書籍 『雨覆』
俳誌 『鶴』
書籍 『惜命』
棟方志功 『惜命板書巻』
『惜命』 直筆校正原稿
書籍 『春嵐』
書籍 『酒中花』
書籍 『酒中花以後』
『酒中花以後』 直筆原稿
『見舞籠』
『見舞籠』 直筆原稿
短冊 「ひとたびは夫還り来よ曼珠沙華」ほか

掛軸 「柿食ふや命刺さず生きよの語」
掛軸 「七夕竹惜命の文字隠れなし」
色紙 「手花火を命継くこと燃やすなり」
惜命の杖
書籍 『清瀬村』
『清瀬村』 校正原稿
短冊 「遠く病めば銀河は長し清瀬村」
胸の中のピンポン球 (合成樹脂)
短冊 「花園に水汲めるみてをり手術前」
波郷直筆メモ (病のことなど)
療養慰問俳句会ノートおよび会計報告
写真 「病室の石田波郷」
俳誌 『松涛 1月号』
『療養だより』
東京療養所内地図
福永武彦より波郷の妻・あき子宛書簡
結城昌治より波郷宛書簡
書籍 『仲のいい死体』、『没落』 (『石田波郷様』のサイン入)
棟方志功筆 額 「風鶴」
波郷私物 (眼鏡、手帳、万年筆、帽子)
波郷直筆 枱・皿
硯
色紙 「俳句は、生活の裡に、満目季節をのぞみ、蕭々又明々たる打坐即刻のうた也」

現在の展示資料解説

四月より、展示室の一角に「清瀬コーナー」を設け、俳句資料だけではなく、波郷の人生に深く関わった「病」に関する貴重な資料を展示しています。



予告

展示替えのお知らせ

8月より新展示を行います。「石田波郷をめぐる人々」コーナーに、交流のあった人々の書簡を中心に展示を行います。また、季節に合わせた夏の句・そして秋の句の展示も行います。この機会にぜひお越しください。

※「清瀬コーナー」は7月末までとなります。今回の日よりご紹介した「胸の中のピンポン球」も同時期に終了となります。この機会にぜひお見逃し無く！



pick up!

合成樹脂球

— 胸の中のピンポン球



▶ 石田波郷の胸の中に入っていた合成樹脂。随筆に書かれている通り、無色透明のA、酸素の気泡が無数にあるB。石田波郷記念館では、両方所蔵しています。(現在公開中)。

石田波郷は、自身の随筆の中で幾度となく、「胸の中のピンポン球」について語っています。

「肋膜外剥離合成樹脂球充填術」。通称「プロンベ」と言われたこの手術は、当時、結核への対処療法として大変有効であるとされてきました。手術後に菌が止まるということで一時は全盛を極めた療法でしたが、結局、何ヶ月か後に再び菌が出始めるという結果に終わり、効果が見られなくなるところか、胸の中に球を入れた患者が次々に亡くなるということもあつたようです。

当の波郷はというと、同じ入院患者。医師から「異常の無いうちに出したほうが良い」と言われていたにも関わらず、「何事も起こらないだらう」と思いながら、しばらくは胸の中に球を入れ続けていたそうです。

昭和二十四年の手術から波郷と共にあつたこの球は、昭和三十八年に取り出されました。

【参考資料】

『わが父波郷』 石田修大 白水社
『石田波郷全集 第八巻 随想』 富士見書房

砂町文化センターニュース

平成27年6月20日発行
江東区砂町文化センター
江東区北砂5-1-7
03(3640)1751
http://www.kcf.or.jp/

2015 Summer Festival

砂町文化センター
サマーフェスティバル

7/10

から先着順
で受付開始

8/8 土

つくって
みよう!

こども木工教室 ★要申込

(低学年) あら不思議! 仕分貯金箱をつくろう

時間/10:00~12:00 参加費/800円
対象/小学1年~3年 20名 (保護者同伴)

(高学年) 黒板でメッセージボードをつくろう

時間/13:30~15:30 参加費/1,000円
対象/小学4年~6年 20名

草花・お魚を拓してみよう

時間/①10:00~12:00 ②13:00~16:00
参加費/無料 対象/小学生以上



やってみよう!

けん玉をやってみよう!

時間/①10:00~12:00 ②13:00~16:00
参加費/無料 対象/どなたでも



ケーナを吹いてみよう! ★要申込

時間/13:00~14:30 参加費/無料
対象/小学生以上15名

8/9 日

つくって
みよう!

スケッチ体験教室 ★要申込

時間/10:00~12:00 参加費/500円
対象/小学生以上15名
(小学4年以下は保護者同伴)

夏の思い出をかざろう! ★要申込

プリザーブドフラワーのフォトフレームづくり

時間/10:30~11:30 参加費/1,000円
対象/小学生以上10名
(小学4年以下は保護者同伴)

やってみよう!

SUR DE WAVE

ジュエルドウェーブ
フリースタイルフットボール
パフォーマンス&クリニック

時間/①10:30~12:00 ②13:30~15:00
対象/どなたでも
(小学3年以下は保護者同伴)

講師/蹴流波-Sur De Wave-



森の木で自分だけの箸をつくろう!

時間/10:30~12:00 参加費/300円 ★要申込
対象/小学4年以上10名 (小学4年は保護者同伴)

かんたん押絵(フクロウ) ★要申込

時間/13:00~16:00 参加費/1,000円
対象/小学生以上10名
(小学校4年以下は保護者同伴)

①カラー輪ゴムで編むブレスレット

②フェルトで作るひまわりブローチ

時間/13:00~16:00 ★要申込
参加費/①400円 ②500円
対象/小学生以上各10名
(小学4年以下は保護者同伴)



ドラムを楽しく叩こう! ★要申込

時間/①10:30~12:00 ②12:30~14:00
参加費/無料
対象/小学生以上各回5名
(小学4年以下は保護者同伴)



夜間反射材体験コーナー

時間/10:00~12:00 参加費/無料
対象/どなたでも

歩行者シミュレーション体験

時間/10:00~11:00 参加費/無料
対象/小学生以上20名 ★要申込

夏の星空教室 ★要申込

~星座早見表をつくってみよう~

時間/①10:30~12:00 ②13:00~14:30
参加費/各100円
対象/小学生以上各20名
(小学4年以下は保護者同伴)

オリジナル時計(かべかけ時計)をつくろう ★要申込

時間/14:00~15:30 参加費/1,200円
対象/小学生以上20名
(小学3年以下は保護者同伴)

夏休み 防犯・交通安全教室

時間/①10:30~11:00 ②11:20~11:50
参加費/無料 対象/各親子30組 ★要申込

起震車体験・煙ハウス体験

時間/①10:00~12:00 ②13:00~16:00
参加費/無料 対象/どなたでも

無線通信の実演・体験会

時間/13:30~16:00 参加費/無料
対象/どなたでも 15名

気軽に社交ダンス ★要申込

時間/①13:30~14:30 講習会
②14:45~15:45 フリーダンス
参加費/無料 対象/成人 40名

★要申込 マークのついたイベントは、事前に電話、または窓口でお申し込みください。定員に達し次第受付終了となります。

お申し込み・お問い合わせ

03-3640-1751

※第1・3月曜日は休館日です。(ただし祝日は開館)

親子で大画面落書き ★要申込

~クレヨンで旅に出よう~

時間/10:00~11:30 参加費/無料
対象/親子(4歳~8歳まで) 20組

つくってあそぼう! ★要申込

ゴム動力のスクリュース船

時間/10:00~12:00 参加費/100円
対象/どなたでも20名
(小学3年以下は保護者同伴)

電車をつくろう! ★要申込

時間/①10:00~11:00 ②11:10~12:10
参加費/500円~
対象/小学生以上各20名
(小学3年以下は保護者同伴)

ジュニアリーダーと一緒にあそぼう!

時間/13:00~14:30 参加費/無料
対象/小学生以上

占いコーナー

時間/10:00~16:00 参加費/無料
対象/成人

ティーワン グランプリ ★要申込

~利き茶を楽しむ~

時間/13:00~14:00 参加費/300円
対象/小学4年以上の親子10組



☆虹がいっぱい☆ ★要申込

サンキャッチャーをつくろう

時間/①10:00~11:00 ②11:00~12:00
参加費/各1,000円
対象/どなたでも各15名
(小学3年以下は保護者同伴)



落葉アート ~自然の絵画にチャレンジ~

時間/①10:00~12:00 ②13:00~15:30
参加費/中学生まで:無料、高校生以上:500円
対象/どなたでも

一緒に唄おう民謡体験 ★要申込

時間/13:00~16:00 参加費/無料
対象/どなたでも10名

砂町バンビ 口笛体験教室

時間/13:30~15:30 参加費/無料
対象/どなたでも ★要申込

大正琴体験教室

時間/13:00~15:30 参加費/無料
対象/成人(学生不可) 10名

似顔絵コーナー

時間/10:00~15:30
参加費/中学生まで:400円、高校生以上:500円
対象/どなたでも

2015 Summer Festival

2015
8/8(土) 9(日)
OPEN 10:00 CLOSE 16:00

江東区砂町文化センター

手づくり 一坪ショップ



★地域作業所福祉バザー「まごごろ市」

10:00 ~ 16:00

★もぎ店

10:00 ~ 15:00

★おたすけシルバー工房 包丁砥ぎ・筆耕工房

10:00 ~ 16:00

★クイズラリー

10:00 ~ 16:00

★ぬりえコーナー

10:00 ~ 16:00

★缶バッジをつくろう

10:00 ~ 12:00

★詳細につきましてはお問い合わせください

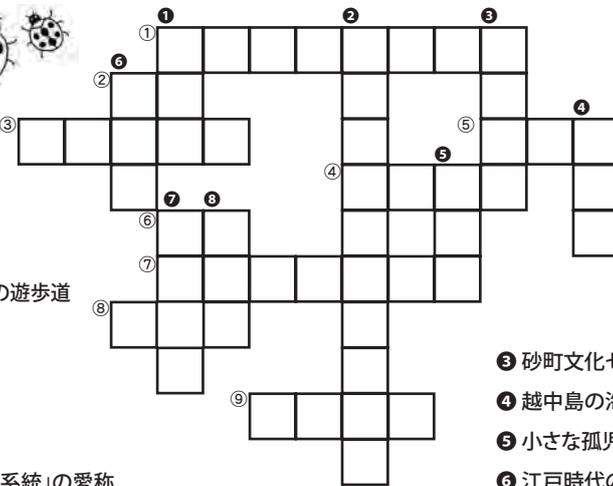


すなまち クロスワード



よこ

- ① 砂町ゆかりの俳人石田波郷さんの著書
読売新聞に連載されたもの
- ② 「針と〇〇」
- ③ 文化センターからほど近い小名木川沿いの遊歩道
- ④ 板などの節が抜けおちたあとの穴
- ⑤ 石田波郷さんの句
「はこべらや焦土の色の〇〇〇ども」
- ⑥ 口の上やあご・ほおのあたりに生える毛
- ⑦ 錦糸町駅と門前仲町を結ぶ都バス「都07系統」の愛称
- ⑧ 舞台「くるみわり人形」の主人公
- ⑨ 砂町銀座で夏に行われる「〇〇〇〇まつり」



★こたえは
このページ下です

Let's Challenge!

砂町や江東区についての
クイズが入っているよ!



たて

- ① 江東区観光キャラクターで水鳥のおんなのこ「〇〇〇ちゃん」
- ② 砂町文化センター恒例、夏のイベント
- ③ 砂町文化センター所在地は〇〇〇〇5丁目
- ④ 越中島の海洋大学に保存されている船「〇〇〇丸」
- ⑤ 小さな孤児をテーマにしたブロードウェイミュージカル
- ⑥ 江戸時代の商人・測量家「〇〇〇忠敬」
- ⑦ 別名「カナカナ蟬」
- ⑧ 「〇〇〇豪雨」

地域コラム

砂町をめぐると 都営バス



第1回 都07系統 錦糸町駅～門前仲町

砂町文化センターへのアクセスには欠かせない都営バス。今回から数回に渡って、砂町文化センターの周りを走るバス路線を紹介します。

第1回目は、錦糸町駅と門前仲町を結ぶ都07系統「グリーンスター」です。

この路線は、城東地区に最後まで残った都電のうちの38系統がそのルーツです。都電廃止代替系統として昭和47年に都営バス路線、錦14系統として運行が開始され平成4年に現在の都07系統となりました。

ところで、この系統だけなぜ「都」という文字を使うのでしょうか。

ほかのバス路線は東(東京駅)や錦(錦糸町駅)、亀(亀戸駅)といった始終点の駅の頭文字が多いので、不思議に思われる方もいらっしゃるようです。

これは都07が「都市新バス」という、当時の新しいバス交通を目指して整備された路線に指定されたことから、東京都の「都」を頭文字としたのです。

都市新バスは、多くのバスを走らせ、バスがどこまで来ているかを表示するバス停や、他路線よりも乗り心地のよいバスを採用し、路線名にも愛称をつけるなどのイメージアップをしていました。

現在ではバス停の位置表示は一般的になり、バス車両も他路線と共通となりましたが、今でもバスの正面には都07系統の愛称である「グリーンスター」と愛称板が付けられている車両も見られます。

東陽町や西大島、錦糸町から砂町文化センターへお越しの際は、ぜひご利用ください。



すなまちクロスワード こたえ

【よこ】① こうとうさいじき ② いと ③ しおのみち ④ ふしあな ⑤ すずめ ⑥ ひげ ⑦ グリーンすたー ⑧ くらら ⑨ たなばた
【たて】① ことみ ② さまーふえすていばる ③ きたすな ④ めいじ ⑤ あにー ⑥ いのう ⑦ ひぐらし ⑧ けりら